

令和6年 3月 28日

福知山市議会議長 田淵 裕二様

会派名 蒼士会
代表者名 高橋 正樹

政務活動費実績報告書

令和5年 11月1日付け 福議 第665-2号により交付決定のあった政務活動費において、令和5年度 下半期（10月から3月）の政務活動が完了したので、福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第2項及び第3項の規定により、下記のとおり実績報告書を提出します。

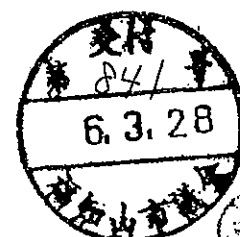
記

- 1 令和5年度政務活動費の額（下半期） 323,460円
- 2 政務活動費の対象となる経費の内訳

項目	金額（下半期）	主な支出内容
調査研究費	22,137円	タブレット端末通信費
研修費	295,920円	第24期自治政策特別講座、他
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費	113円	コピー代
資料購入費	5,290円	書籍3冊
人件費		
事務所費		
合計	323,460円	

添付書類

- ・ 政務活動の実施状況及び成果を確認できる書類
- ・ 政務活動費の収入額及びその内容に関する書類
- ・ 政務活動費の支出額及びその用途に関する書類
- ・ 政務活動費の支出に係る領収書の原本又はこれに準ずる書類



支出科目： 調査研究費

合計金額： 22,137円

タブレット端末通信費（会派分）

令和5年度下期分

納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

令和5年度 呼出番号 00175211

納付者
福知山市字内記13番地の1
蒼士会様

タブレット端末通信費議員負担金（会派請求分）
令和5年度下半期分

納付金額 22,137円

納入期限 令和 6年 3月 22日

所属 010100 議会事務局

会計 01 一般会計

款 22 諸収入

項 04 雑入

目 03 雑入

節 01 雑入

細節 60 その他の雑入

細々節 15 タブレット端末通信料議員負担金

上記のとおり納付してください。

令和6年2月26日

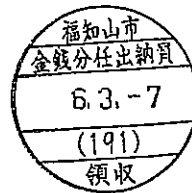
福知山市長

大橋 一夫

上記のとおり領収しました。

京都府福知山市 市町村コード 262013

領収日付印



(納付者保管)

納めるところ	
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口	
京都銀行	本店・支店
京都北都信用金庫	本店・支店
京都丹の国農業協同組合	本店・支店
近畿労働金庫	福知山支店
但馬銀行	福知山支店
但馬信用金庫	福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合	
福知山市内の中兵庫信用金庫	
近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）	

元調定伝票番号 05-018220



00175211

タブレット端末使用状況表

(令和5年10月1日~令和6年3月31日)

会派名(蒼士会)

標 題	差出人	使用日時
幹事会報告について	高橋正樹	R5. 10. 26
質疑・討論確認	高橋正樹	R5. 10. 30
(仮) 質問通告書確認	森下賢司	R5. 11. 27
(仮) 質問通告書確認	藤本喜章	R5. 11. 27
(仮) 質問通告報告書確認	野田晋介	R5. 11. 27
質問通告書確認	野田晋介	R5. 12. 1
議会運営委員会報告	藤本喜章	R5. 12. 7
12月12日日本会議での議案質疑確認	高橋正樹	R5. 12. 11
12月22日定例会追加日程確認	藤本喜章	R5. 12. 20
12月定例会賛成討論案について	藤本喜章	R5. 12. 22
議員個人の請負について	藤本喜章	R6. 1. 17
請負に関する条例について	高橋正樹	R6. 1. 17
議会運営委員会報告	藤本喜章	R6. 1. 26
議会運営委員会報告	藤本喜章	R6. 2. 12
自治政策特別講座(両国)研修会まとめ	高橋正樹	R6. 2. 13
研修会報告	森下賢司	R6. 2. 14
議会運営委員会・議会改革検討会議報告	藤本喜章	R6. 2. 15
議会運営委員会報告	藤本喜章	R6. 2. 22
議会運営委員会報告	藤本喜章	R6. 2. 27
3月議会本会議採決 質疑・討論の予定	高橋正樹	R6. 3. 23
請願第3号 賛成討論	森下賢司	R6. 3. 24
請願審査報告・意見書賛成討論要旨	藤本喜章	R6. 3. 24
請願第2号 賛成討論	野田晋介	R6. 3. 26
住民投票条例反対討論	高橋正樹	R6. 3. 26

(様式1)

令和6年年 2月 16日提出

福知山市議会
議長 田淵 裕二 様

会 派 名 蒼士会
代表者名 高橋 正樹

政務活動費研究研修視察報告書

- 1 視察・研修年月日 令和 6年 2月 6日 (火) ～ 2月 7日 (水)
- 2 視察研修先 東京都墨田区横網1丁目6-1 KFC ホール2F
第24期自治政策特別講座
- 3 参加者氏名 高橋 正樹・藤本 喜章・森下賢司
以上3名
- 4 経 費 合計 233,720 円 (77,906 円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目
 - 第1講義 『まち保育』のススメ—子どもを育てる、まちが育つ
三輪 律江 (横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科 教授)
 - 第2講義 自治体財政の見方やポイント—特に歳入関係から予算書を読む
金目 哲郎 (弘前大学人文社会科学部 准教授)
 - 第3講義 国際的な食料需給情勢と真の食料安全保障
政治や私たちができること
鈴木 宣弘 (東京大学大学院農学国際専攻 教授)
 - 第4講義 生成AI 政治・行政での応用—その可能性と課題
狩野 芳伸 (静岡大学情報学部行動情報学科 准教授)
- 6 添付資料 視察研修行程表・資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)

政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 蒼士会)

1 視察研修内容

- 第1講義 『まち保育』のススメ
三輪 律江 (横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科 教授)
- 第2講義 自治体財政の見方やポイント
金目 哲郎 (弘前大学人文社会科学部 准教授)
- 第3講義 国際的な食料需給情勢と真の食料安全保障
鈴木 宣弘 (東京大学大学院農学国際専攻 教授)
- 第4講義 生成AI 政治・行政での応用
狩野 芳伸 (静岡大学情報学部行動情報学科 准教授)

2 施策の比較検討と評価

2月6日 (火) 13:00~14:30

- 第1講義 『まち保育』のススメ
三輪 律江 (横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科 教授)

○講演では、子どもを取り巻く環境の変化と課題について概観した後、子どもの発達段階に応じた街づくりの在り方や、参加型の街づくりの重要性などについて述べられた。主な論点として、核家族化などによる「見てまね」機会の減少、情報過多による育児不安の増大、遊び場の減少などが挙げられ、これらの課題解決のため、身近な生活圏を意識した街づくりの必要性が指摘されている。

○子どもを取り巻く環境の変化と課題

核家族化などにより、子育て世代の「見てまね」機会が減少している。情報過多から育児不安も増えている。遊び場の減少など、子どもにとっての街の課題が多い。

○子どもの発達段階と街づくり

妊娠期から学童期まで、子どもの成長段階に合わせ、身近な生活圏を意識した街づくりが必要。遊び場や交流の場を充実させることが重要。

○参加型の街づくりの推進

子どもや保護者を街づくりに参画させることで、愛着と信頼感が醸成される。行政と住民が連携し、子ども目線で街の改善を図る必要がある。

○重要視点

子どもの成長段階に応じた生活圏のあり方を検討する。

遊び場や交流の場を充実させる方策を立案する。

子どもや保護者の街づくりへの参画方法を検討する。

○所感

子育て支援は妊娠期から子育て期における切れ目のない支援も重要であるが、今回の

研修において、胎児期からの支援をどのようにしていくのか。また地域とのつながりが希薄化していく中で地域も誰がどのように関わっていくの、地域がどのように支えていけるのか。それと同時に母親に対する情緒的な面でのサポートの重要性を再認識できた。

また子どもの年齢によっても親子の行動範囲（徒歩生活圏域 300m）によってニーズが異なる。この身近な地域コミュニティのなかで保護者、子どもが集い、出会える環境づくり、また合特殊出生率の向上には福祉などの面だけでなくまちの自然、まちづくりの視点も必要であるとのこともあり、今後の活動にそれをどのように整えていけるのか考察していきたい。

2月6日（火）14:50～16:20

第2講義 自治体財政の見方やポイント

金目 哲郎（弘前大学人文社会科学部 准教授）

○地方自治体の財政についての講演内容の主なトピックスは、地方税、地方交付税、地方債、ふるさと納税などの歳入面の現状と課題、および予算審議におけるポイントである。地方自治体は税収が不足しており、地方交付税に大きく依存している実態がある一方、地方交付税の仕組みは複雑で、赤字補填のために発行される地方債の依存度が高まっていることが指摘されている。今後は、税源の自治体への移譲など、地方自治体の財政基盤強化が課題とされている。

○地方自治体の財政の現状

地方自治体の歳入は、地方税、地方交付税、国庫支出金、地方債などで構成されている。人口や経済力によって税収に差があり、税収の少ない自治体ほど地方交付税への依存度が高い。最近では赤字補填の地方債が増加していることが課題。

○地方交付税と地方債の仕組み

地方交付税は、自治体の行政コストと税収の差額を補填する制度であるが、財源不足が常態化している。不足分を補う地方債も将来世代の負担になる。地方債には公共施設建設のための建設地方債と赤字補填のための臨時財政対策債があり、後者への依存度が高まっている。

○予算審議におけるポイント

地方税、地方交付税、地方債、ふるさと納税などの歳入項目を中心に、予算審議に当たって確認すべき10のポイントが示された。収納率の向上、法定外税の創設、事業の交付税措置の有無、地方債や過疎債の発行状況などがポイントとして挙げられている。

○歳入面での課題

地方自治体の財政基盤強化に向け、地方消費税の拡充、地方交付税率の引き上げ、交付税の仕組みへの自治体関係者の参画などの制度改革が求められている。

○重要視点

地方消費税の拡充に向け、国に働きかける

赤字地方債である臨時財政対策債の発行抑制を図る

過疎債を充当する事業の中長期的効果を検証する

○所感

決算総括質疑にて歳入における市税収入、不納欠損、未収金等に関心を持っているが、今回の研修を終え、改めて「入るを量りて出ざるを制する」に注視していくとともに安心・安全な住民サービスの提供に向けて、更に健全財政運営に向けて研鑽を積んでいきたい。

2月7日(水) 10:00~11:30

第3講義 国際的な食料需給情勢と真の食料安全保障

鈴木 宣弘(東京大学大学院農学国際専攻教授)

○日本の食料需給率の低下と農業の衰退は危機的状況▽これは米国による戦後占領政策が日本の食生活を変え、食料需給率を低下させたことに起因。学校給食を通して、子どもを通じて家庭へ、欧米食生活を国内に普及させた。これにより国内農業の衰退を招いた。

○食料需給率の低下は、国家の安全保障の崩壊でもある▽政府は農業予算の削減を続け、武器購入に多額の予算を投入している。食料こそ国民の命を守る最重要課題であり、予算配分を抜本的に見直す必要がある。食の問題は、まさに国家安全保障問題である。

○農業の衰退は、国家の活路を失わせる 貿易自由化を進めるあまり、食料輸入に頼り、国内農業の弱体化政策。例えば酪農が崩壊すれば、従業員・獣医・飼料屋・機械屋・農協・運送屋・ヘルパーなど、多方面の経営が成り立たなくなる。まさに死活問題である。

○農家の踏ん張りが希望の光「農は国の基であり、農民は国の宝である」に立脚し、農業の価値向上で未来が開ける。世界第10位の農業生産額である日本農業こそが国民の命を守る気概を持ち、食料危機を回避すべく注力していく必要がある。

2月7日(水) 13:00~14:30

第4講義 生成AI 政治・行政での応用

狩野 芳伸(静岡大学情報学部准教授)

○人工知能の定義は曖昧 AI では、はっきりとした「正解」があるデータでないと判断しにくい。お手本となる「正解データ」を準備して「学習させる」必要がある。例えば、AI では犬と猫の判断はできにくい。画像や物体を認識させることが大事である。

○生成AIの向き不向き GPTとは本来「生成」するものであり、膨大な情報を重ね合わせたり組み合わせたりして文章を生成することに長けている。しかし、検索して情報を抽出することは苦手である。複雑な状況把握においてはあまり性能を発揮しない。

○電子カルテを利用した医療支援 大規模機械学習によるがん治療の最適化⇒抗がん剤の作用と副反応、患者の属性を用いた主要マーカー値時系列推測が挙げられる。しかし、電子カルテの場合、カルテに書かれていないことも書かれることがある。

○生成AIの実用と課題▽法律文書の自動解析や、医療診断支援システムへの適用が可能だが、信頼性や説明責任の欠如といった課題がある。また、社会への影響といった問題が指摘される。今後は、単純作業の自動化による社会変化が予測される中で、より人間らしい知能の実現と適切な利用法が求められる。

4 資料等(別紙添付)

支出科目：研修費（受講料・振り込み手数料）
合計金額：¥770円

①

お取引明細票

ご利用ありがとうございました

京都北都信用金庫

前田支店

お取引日時 2024/01/11 13:45

お振込（振替）	¥90,000*
手数料（ご依頼人負担）	¥770*

お振込依頼内容



お受取人 ジョウケンカセツカツカイダクニカ
カコ様

ご依頼人 ヲシカイ様

印紙税申告納
付につき宮澤
税務署承認済

No. 053-7

支出科目：研修費（交通費）
合計金額：¥91,080円

②

乗車券・特急券 @30,360×3名分=91,080

内訳(一人当たり) 往復乗車券(福知山駅⇔両国) 17,620
山陰線特急券(福知山駅⇔京都駅) 760×2=1,520
新幹線特急券(京都駅⇔東京駅) 5,610×2=11,220

領 収 書		福知山市議会 倉田 様	
Receipt	領収年月日	2024-1-30	
金額	¥91,080(消費税等込み)		税10%
上記金額確かに領収いたしました			
購入商品	JR乗車券類		印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済
(50278 18枚)	3名様分		
西日本旅客鉄道株式会社			
福知山駅N1発行	60279-01		

支出科目：研修費（受講料）
 合計金額：¥90,000円

③

第24期自治政策特別講座 受講料 30,000×3名分=90,000

領収証

福知山市議会 蒼井 高橋 正樹 様 No. _____

★ ¥30,000.-

但 第24期自治政策特別講座 受講料として

2024年 2月 6日 上記正に領収いたしました 登録番号 _____

収入
印紙

コクヨ ウケ-1097

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

自治体議会政策学会
会長 竹下賢司 様

領収証

福知山市議会 蒼井 森本 喜章 様 No. _____

★ ¥30,000.-

但 第24期自治政策特別講座 受講料として

2024年 2月 6日 上記正に領収いたしました 登録番号 _____

収入
印紙

コクヨ ウケ-1097

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

自治体議会政策学会
会長 竹下賢司 様

領収証

福知山市議会 蒼井 森下 賢司 様 No. _____

★ ¥30,000.-

但 第24期自治政策特別講座 受講料として

2024年 2月 6日 上記正に領収いたしました 登録番号 _____

収入
印紙

コクヨ ウケ-1097

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

自治体議会政策学会
会長 竹下賢司 様

支出科目：研修費（交通費）

合計金額：¥660円

研修場所⇒宿泊所（地下鉄大江戸線【両国】⇒【本郷3丁目】）

@220×3名分

④

領収書
福知山市議会 蒼土会 様

ご利用日付 2024年02月06日
時刻 12時14分
カード番号：----

取引内容：乗車券購入 金220円
×うち乗車券 220円

印紙税法
第52条の2
非課税
（※課税10%対象）

伝票番号：72778

毎度ありがとうございます。

都立両国駅 券：03発行
東京都交通局

領収書
福知山市議会 蒼土会 様

ご利用日付 2024年02月06日
時刻 12時15分
カード番号：----

取引内容：乗車券購入 金220円
×うち乗車券 220円

印紙税法
第52条の2
非課税
（※課税10%対象）

伝票番号：72779

毎度ありがとうございます。

都立両国駅 券：03発行
東京都交通局

領収書
福知山市議会 蒼土会 様

ご利用日付 2024年02月06日
時刻 12時16分
カード番号：----

取引内容：乗車券購入 金220円
×うち乗車券 220円

印紙税法
第52条の2
非課税
（※課税10%対象）

伝票番号：72780

毎度ありがとうございます。

都立両国駅 券：03発行
東京都交通局

支出科目：研修費（宿泊料）
合計金額：¥50,550円

⑤

@16,850×3名分

Date

2024年2月6日

領 収 証
RECEIPT

No. 000133

福知山市義会 蒼士会 様

¥ 50,550

- 現金
 振込み
 クレジット
 コード決済・電子マネー
 その他 ()

Account of 但し、 3名様 御宿泊代金と記

上記の金額正に領収致しました
The above amount duly received

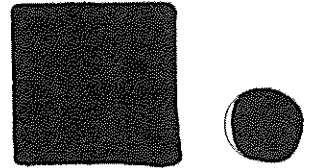
内訳

税率	税込金額	50,550-
10%	内消費税	4,541-
税率	税込金額	
	内消費税	
課税対象外金額		600-

収 入
印 紙

the **b** suidobashi

〒113-0033 東京都文京区本郷1-25-27



金額を訂正したもの、係印なきものは無効です。

www.theb-hotels.com

支出科目：研修費（交通費）

合計金額：¥660円

宿泊所⇒研修場所（地下鉄大江戸線【本郷3丁目】⇒【両国】）

@220×3名分

⑥

領収書

福知通/公/倉土/2/ 様

ご利用日付 2024年02月07日

時刻 09時19分

カード番号：---

取引内容：乗車券購入 金660円

※うち乗車券 660円

印紙税法
第6条第1項
非課税

（※課税10%対象）

伝票番号:51472

毎度ありがとうございます。

都本郷三駅券 01発行

東京都交通局

(様式1)

令和6年3月5日提出

福知山市議会

議長 田淵 裕二 様

会 派 名 蒼士会

代表者名 高橋 正樹

政務活動費研究研修視察報告書

-
- 1 視察・研修年月日 令和 6年 1月30日 (火)
 - 2 視察研修先 京都府京都市南区東九条西山王町1 京都 JA ビル
『「政策議会」をめざして～一般質問を活用し議会活動を検証する～』
 - 3 参加者氏名 野田 晋介
以上 1名
 - 4 経 費 合計 31,100円 (31,100円/1人あたり)
 - 5 視察・研修項目
政策議会と一般質問 議会と議員の「成果」を考える
土山 希美枝 (法政大学)
-
- 6 添付資料 (別添のとおり)
 - 7 経費精算書 (別添のとおり)

(様式2)

政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 蒼士会)

1 視察研修内容

政策議会と一般質問 議会と議員の「成果」を考える
土山 希美枝 (法政大学)

2 施策の比較検討と評価

政策議会と一般質問 議会と議員の「成果」を考える
土山 希美枝 (法政大学)

政策議会と一般質問についての講演。議会と議員の「成果」について以下の内容についてご説明頂いた後に、グループワークを行った。

「政策議会」の基礎知識

- ・自治体は、「市民が必要不可欠とする〈政策・制度〉を整備するための機構である。
- ・〈政策・制度〉を「よりよく整備すること」が自治体の目標であり、議会・長（首長）はそのために種類の異なる権限を与えられた機構である。
- ・議会はわがまちの〈政策・制度〉は、議会があることで（行政だけでよりも）よい状態であるという市民からの評価を得ることが重要である。「よい」状態であるとは、まちにとって必要不可欠に対応できている状態を指すが、そこに正解はなく議会、長（首長）が決断することが重要である。
- ・「政策議会」とは自治体〈政策・制度〉が「よい状態」であるように信託された権限を使って「制御」する、政策主体としての議会を指す。

一般質問の機能と制度

一般質問とは議員が、自らの活動と知見を集約し、わがまちの〈政策・制度〉の争点を提起し、監視・提案できる機会であるが、十分に活かされていない現状がある。

一般質問はなぜ「機能していない」か

- ・残念な質問、もったいない質問（公表数値を確認するだけの質問・論点を入れ過ぎてぼやけてしまった質問・一般質問としては個別的すぎる質問・合理的な根拠や論拠のない批判・国や県の政策や事業で市が関与できないことからの質問・自身の政治信条の演説に終始している質問・一問一答のやりとりを続けるうちに混乱してしまった質問など）
- ・その背景と課題として議会・議員の過去のありかたの問題や「濃密」な答弁調整、「間違わない行政」を前提とする、議会の役目を「議案の確かめ算」「追認機構」とな

ってしまっている場合もある。また、いい質問をしても「議員おひとりが知っていること」にとどめられることがある。

一般質問を機能させるための論点整理

- ・一般質問は「事実」・「分析」・「主張」で構成される
- ・論点を整理する必要がある。
- ・論点は

「事実」（現状、問題状況）

「意見」（分析＝事実から言えること）

「意見」（主張＝言いたいこと）

で構成されており、事実、分析を厚くすることで主張を支えることができる。

- ・論点では「これだけは引き出したい」60%ラインを設定し質問の「戦略」を練ることが重要である。
- ・一般質問の価値の大前提としてその質問が「まちをよくする」ための質問になっているかを俯瞰して考えるべきである。
- ・監視機能若しくは政策成案機能の意味合いなのかを考えて一般質問を構成する必要がある。

機能する一般質問のために争点を発見し、現状を事実でとらえ、分析するための情報収集

- ・現場の声を「聴く」必要がある。議員にとっての2つの現場として課題の現場・その課題に対応する行政の現場がありどちらも重要である。
- ・政策をめぐる情報と累計のリソースとして、争点情報（ニュース、ウォッチャー型情報）・基礎情報（調査・統計に基づく分析情報、行政資料型情報）・専門情報（政策開発に必要な専門的知見といえる技術情報、個別科学型情報）がある。

機能する一般質問のために一般質問の「問いただしかた」を考える

- ・答弁調整をどこまでやるか。あくまで答弁調整を行う目的は噛み合わない議論を避けるためである。
- ・論点整理のメモを活用する。
- ・演台に立つときの「目線」「姿勢」についても重要なポイントである。
- ・一般質問ですべて完了するわけではないのでその後も追いかける必要がある。

機能する一般質問のためのいい質問とはどんな質問か

- ・監査機能、政策提案機能を果たしている質問かどうか。
- ・一般質問の議論を通じて納得にたどりつくことが大事である。（暴露型は別）

「政策議会」の「資源」としての一般質問

いい一般質問活かすためには、一人でやる一般質問の限界を超え、議員間連携や関連質問を認めるなどの仕組みを作ることも視野に入れてみるのも一つの方法である。

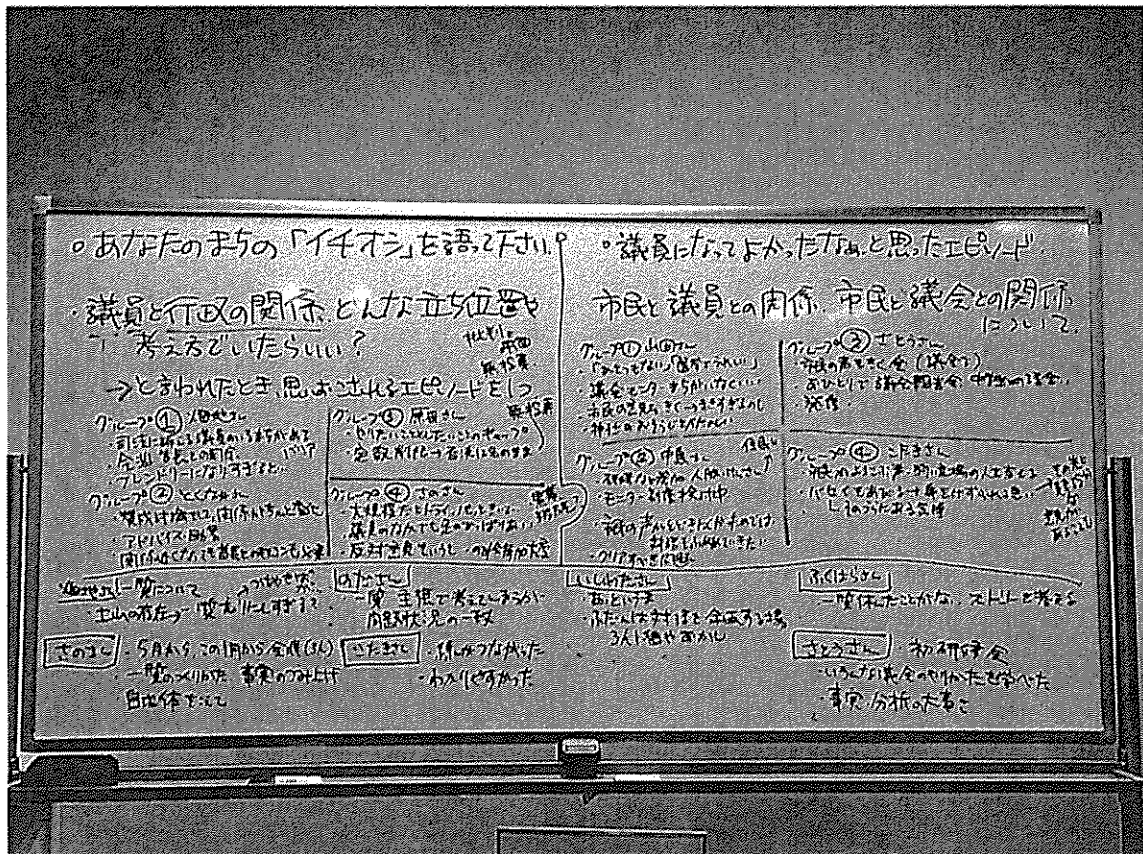
3 施策施行・導入の方策と課題

- ・一般質問による争点提起を議会の政策資源に転換する仕組みの構築
- ・複数の議員が同じテーマについて異なる議論や視点で一般質問を行う仕組みの構築
- ・追加的に他の議員が質問することを認める。
- ・全議員参加の「一般質問検討会議（磨き上げ）」の開催
- ・議員同士で選ぶ「今議会のベスト一般質問賞」の導入

市民からの信託に応えることができる議会となるためには一般質問の質の向上は必須でありどう具現化していくのかを検討する必要がある。

4 写真・資料等

グループワークでのまとめ ① (写真1)



支出科目：研修費（受講料1月30日）
合計金額：¥25,000円

①

領収証

No. _____

福知山市議会 蒼士会 様

令和6年1月30日

金額

¥25,000

内

消費税等

現金

但 1月30日受講料として

上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

係

支出科目：研修費（交通費）
合計金額：¥6,100円

〔内訳〕

乗車券 福知山⇄京都：¥3,040
特急券 福知山⇄京都：¥3,060

領 収 書		福知山市議会	
Receipt		蒼士会 様	
領収年月日	2024.1.29	[REDACTED]	
金額	¥6,100	(消費税等込み) 税10%	
上記金額確かに領収いたしました			
購入商品	JR乗車券類	印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済	
	(00560 4枚)		
	西日本旅客鉄道株式会社		
	福知山駅N1発行 10561-01		

(様式1)

令和6年3月5日提出

福知山市議会

議長 田淵 裕二 様

会 派 名 蒼士会

代表者名 高橋 正樹

政務活動費研究研修視察報告書

-
- 1 視察・研修年月日 令和 6年 2月 5日 (月)
 - 2 視察研修先 京都府京都市南区東九条西山王町1 京都 JA ビル
 - ① 財政を理解して、より説得力のある政策提案につなげよう！
 - ② 令和時代における持続可能な財政運営にむけて
 - 3 参加者氏名 野田 晋介
以上 1名
 - 4 経 費 合計 31,100円 (31,100円/1人あたり)
 - 5 視察・研修項目
 - ① 財政を理解して、より説得力のある政策提案につなげよう！
前尼崎市長 稲村和美
 - ② 令和時代における持続可能な財政運営に向けて
公認会計士 横田 慎一
 - 6 添付資料 (別添のとおり)
 - 7 経費精算書 (別添のとおり)
-

1 視察研修内容

令和時代における持続可能な財政運営に向けて

横田慎一公認会計士事務所・税理士事務所 所長 横田 慎一

2 施策の比較検討と評価

令和時代における持続可能な財政運営に向けて

横田慎一公認会計士事務所・税理士事務所 所長 横田 慎一

近年の財政非常事態の原因と財政健全性についての講演

近年の財政非常事態の原因と財政健全性

- ・形式収支は歳入総額－歳出総額である。
- ・実質収支は形式収支－翌年度に繰り越すべき財源である。
- ・単年度収支は当該年度の実質収支－前年度の実質収支である。
- ・実質単年度収支は単年度収支＋財政調整基金積立額＋地方債繰り上げ償還額－財政調整基金取崩額である。
- ・経常収支比率は経常経費充当一般愛減の額÷経常一般財源総額×100である。経常収支比率は投資的経費の財源を捻出するため概ね 70%～80%が理想とされてきたが、扶助費の増加により 90%超が常態化している

地方財政上のトピック

- ・地方自治体が直面する課題として、ますますの少子高齢化の進展、人材不足と業務の多様化・高度化、公共施設とインフラの更新費用の増大、物価上昇があげられている。
- ・社会保障費の増大により地方財政は圧迫され、投資的経費の財源が平成元年の 21兆円をピークに平成 30 年には 12兆円もの減になっている。

予算審議のポイント

- ・歳入歳出ともに「款」「項」「目」「節」と分類されている。ただし、議決の対象は「款」「項」までであり、「目」「節」以降は議決の対象外となっている。
- ・首長の予算発議権を侵害するような修正以外であれば、首長が提出した予算案を増額、減額修正がいずれも可能である。
- ・予算審議の視点として基金や地方債に過度に依存していないか、特に過去の決算状況を踏まえた「財政健全化」に関する理解が重要である。
- ・高い経済性、効率性、有効性が期待できるか否か。

- ・ 単独事業か補助事業か。
- ・ 事業開始年度以後の財政負担はどうなっているのか。
- ・ 類似事業がないかなどをチェックすること。
- ・ 事業規模は適正であるか。

3 施策施行・導入の方策と課題

- ・ 予算審議の視点について学ぶ機会となったが、専門性が高く、非常に難しい内容であった。基金や地方債に過度に依存していないか、経済性・効率性・有効性が期待される事業であるか等3月定例会での予算審議に活用していきたい。

4 資料



政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 蒼士会)

1 視察研修内容

財政を理解して、より説得力のある政策提案につなげよう！

前尼崎市長 稲村和美

2 施策の比較検討と評価

財政を理解して、より説得力のある政策提案につなげよう！

前尼崎市長 稲村和美

○ 尼崎市長時代の財政再建の話を交えながら財政、政策提案についての講演。

尼崎市行財政改革の20年について

- ・ 尼崎市はかなり危機的な財政状況であった。
- ・ 行財政改革にについて20年を女性市長が担当。
- ・ 尼崎市 財政運営のイメージについて。
- ・ 「攻守バランス型」の行財政運営の実施。財政危機、人口減少、環境問題など問題が多くある中で、「課題先進都市」であるならば「課題解決先進都市」を目指すため、財政規律との両立を図りながら、多様な主体との協働により前例にとらわれないチャレンジを行った。

政策実現を阻むものは何か？

- ・ 必要性・重要性が形成されていない。
- ・ そもそも予算がない。
- ・ 実施体制が確保できない。

○ 政策にかかる予算を具体的にかんがえてみよう

- ・ 政策の実現＝費用の支払い完了ではない。
- ・ 単発の支出か継続的な支出かを議論の構成要素に入れる事が重要である。
- ・ ハードとソフトの優先順位を比較することは難しい。
- ・ 自治体歳入は、すべてが自由に使えるお金ではない（自由に使えるお金と使い道が決められているお金）国庫支出金：国が地方に対して支出する負担金、補助金等。地方債：借金。地方債は、建設事業に充てるのが原則（赤字歳の発行は特例的）また、建設事業に減価償却費の概念がない。
- ・ 地方交付税の説明。
- ・ 交付税査定の仕事について説明：基準財政需要額と基準財政収入額が1以上の自

治体には普通鋼税は交付されない。

- ・地方財政計画の動向について説明。
- ・地方財政計画・地方交付税の注意点として、必要経費として「交付税に算入」されても、地方財政計画上の一般財源の範囲内で調整されてしまう。
- ・単年度だけではなく、将来の収支見通しを踏まえることが重要。自治体は黒字を出すことが目的ではないが今後、ソフト面としては少子化・高齢化・人口減少時代に対する政策、ハード面は「つくる」から「つかう」の時代を見据え考えていくべきである。

予算だけではなく決算もしっかりチェック！

- ・赤字・黒字をイメージするには「実質単年度収支」を参考にするべきである。
- ・基金の取り崩しも借金も収入となるため、実質収支が赤字となると非常に厳しい財政状況であることが分かる。
- ・決算査定から予算編成が始まる。縦割りの組織を超えて実行していくことが重要である。

3 施策施行・導入の方策と課題

- ・課題発見力・課題設定力が重要であり、政策目的・要望の確信を明確にし、出来ない理由ではなく、何ならできるか、どうやったらできるかを考えるべきである。
- ・行政の縦割りは職員の責務の明確化を資する一方で、不効率を生み出していることも多いので横との連携を強化していくことも重要である。
- ・一つの事業で複数の政策目的にアプローチしていくことも考えるべきである。

予算がないからできないという発想ではなく、予算・自分たちだけがまちづくりの資源だという発想から脱却し、市民力を最大化できるような理念&リアリティのある積極的な政策提案を実現するためにはどうすべきかを検討する必要がある。

4 資料

支出科目：研修費（受講料2月5日）
合計金額：¥25,000円

①

領収証

No. _____

福知山市議会 蒼士会 様

令和6年2月5日

金額

¥25,000

内

消費税等

現金

但 2月5日受講料として

上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

係

②

支出科目：研修費（交通費）
合計金額：¥6,100円

〔内訳〕
乗車券 福知山⇄京都：¥3,040
特急券 福知山⇄京都：¥3,060

領収書		福知山市議会	様
Receipt	茶士会		
領収年月日	2024-2-4	[REDACTED]	
金額	¥6,100 (消費税等込み)		税10%
上記金額確かに領収いたしました			
購入商品	JR乗車券類		印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済
(60132 4枚)			
西日本旅客鉄道株式会社			
福知山駅N1発行	00133-01		


支出科目： 資料作成費

合計金額： 113円

令和5年度下期分

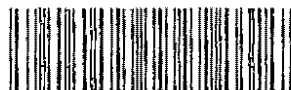
コピー代

納入通知書兼領収書

口座番号	01090-7-960071	加入者名	福知山市会計管理者
令和5年度	呼出番号	00192671	
納付者	蒼士会 様		
令和5年度 コピー代			
納付金額	113円		
納入期限	令和 6年 3月 29日		
所属	010100 議会事務局		
会計	01 一般会計		
款	22 諸収入		
項	04 雑入		
目	03 雑入		
節	01 雑入		
細節	50 コピー代		
細々節	16 議会事務局		
上記のとおり納付してください。 令和 6年 3月 22日 福知山市長 大橋 一夫			
上記のとおり領収しました。			
京都府福知山市 市町村コード 262013			
(納付者保管)	領収日付印		
			

納めるところ	
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口	
京都銀行	本店・支店
京都北都信用金庫	本店・支店
京都丹の国農業協同組合	本店・支店
近畿労働金庫	福知山支店
但馬銀行	福知山支店
但馬信用金庫	福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合	
福知山市内の中兵庫信用金庫	
近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）	

元認定伝票番号 05-020241



00192671

支出科目：資料購入費
 合計金額：¥4,290円

①

本2冊 (内訳) ・自治体財政を読み解く ¥2,640
 ・このままでは 飢える！ ¥1,650



領 収 証

福岡市議会 菅 様

No. _____

★ ¥4,290 -
 但 書籍2冊

2024年2月17日 上記正に領収いたしました 登録番号 _____

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

取 入
 印 紙

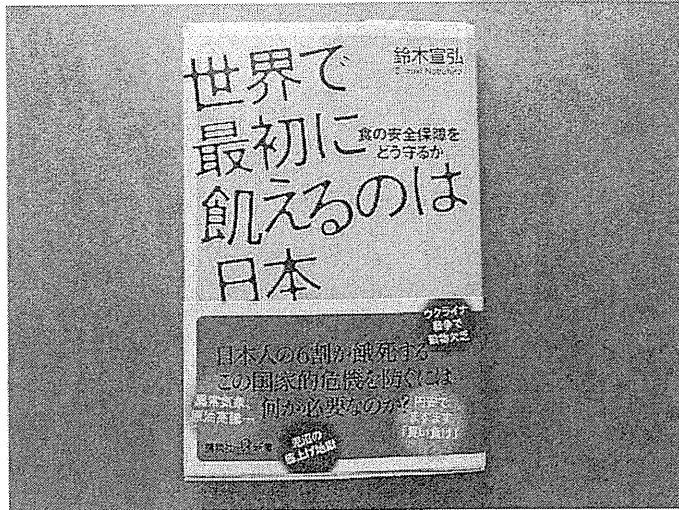
コクヨ ウケ-1067

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8
 イマジン 出版株式会社
 TEL 03-3942-2520 FAX 03-3942-2523
 登録番号 13010001600516

支出科目：資料購入費
合計金額：¥1,000円

②

・世界で最初に植えるのは日本 ¥1,000



領 収 証

2024年 2月 7日

福以中環芸工会 様

金 1, 0 0 0 ー

但し書籍代として（落款入り価格）

東京大学大学院農学生命科学研究科
農学国際専攻国際環境経済学研究室

〒113-8657 文京区弥生 1-1-1

03-5841-7533

教授 鈴木 宣弘